

「井上 有一」 をご存知ですか？

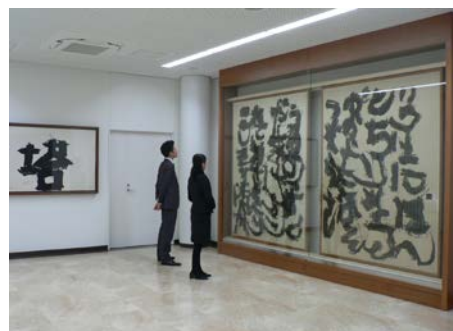


寒川町、茅ヶ崎市にもゆかりのある、

世界的に有名な芸術家

です！

実は、寒川支店にその井上有一作の書が
所蔵されています。



※寒川支店にて展示されている様子

2017年2月14日（火）の
生誕 101 周年を機に

3月1日（水）より

無料で常設展示をいたします。

ご興味のある方は寒川支店へお問合せ下さい。

【問い合わせ先】

さがみ農業協同組合寒川支店 0467-75-6000

詳細は裏面へ→

小さな会議室展

～井上有一・ふたつの作品～



↑ 作品名「いろはにほへと」

“筆以外の画材”で書かれると価値が高いとされる井上有一作品ですが、こちらはなんと“雑巾”で書かれています。

井上 有一とは

戦後日本の現代美術を代表する書家。

伝統の革新を求め、自らの表現行為として書を探求し、1950年代から国内外の展覧会に出品。独特の作風は当時欧米で台頭していた抽象表現主義に呼応し、書でありながら、現代美術の先進的な表現として高い評価を受ける。

また、教員として小・中学校に勤務し、寒川町立旭小学校校長として定年退職。

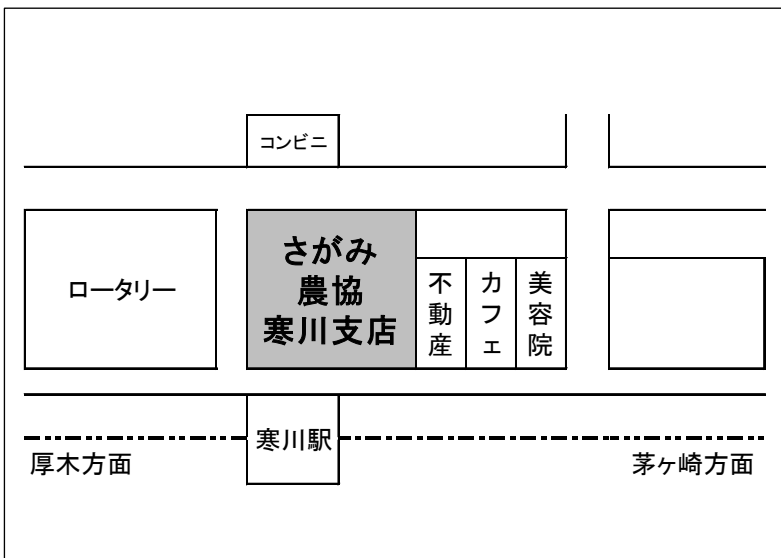
没後も国内外の美術館で展覧会を開催。京都国立近代美術館、東京国立近代美術館、国立国際美術館、群馬県立近代美術館、茅ヶ崎市美術館、アメリカ・メトロポリタン美術館等に作品が収蔵されている。

◆開始予定日 平成 29 年 3 月 1 日(水)～

◆公開日時 平日 9:00～15:00 (ご来店前にお電話下さい)

◆会場 さがみ農業協同組合寒川支店

(神奈川県高座郡寒川町岡田 246-1)



アクセス: JR 相模線「寒川駅」

北口目の前